

平成27年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号： 5-2 . . . 局・課名： 環境局・環境共生課

事業名	大気汚染監視事業	事業費(千円)	平成25年度決算額	平成26年度予算額	平成27年度要求額
			84,957	64,961	73,893
事業概要	【目的】 大気汚染防止法第18条の23及び第22条の規定に基づき大気汚染物質を常時監視測定することにより、市民の健康の保護及び生活環境の保全を図るとともに、汚染状況を把握することにより大気保全施策に資することを目的とする。	債務負担行為	期間		要求額(千円)
		主な要求内容 (単位:千円)			
		項目	26年度予算	27年度要求額	内容・積算等
		大気常時監視業務	46,631	46,948	測定機器保守点検委託等
		大気汚染物質調査業務	17,123	18,847	各種調査委託
		環境テレメータ業務	1,016	7,868	環境テレメータシステム関連経費
		研修・会議等	191	230	旅費・学会負担金・学会等参加費
		合計	64,961	73,893	
		【内容】 本事業は法定受託事務であり、「大気汚染防止法第22条の規定に基づく大気の汚染の状況の常時監視に関する事務処理基準」を順守して行う。 ・大気汚染の環境基準が設定されている測定項目を重点的に、自動測定装置による測定と分析委託による濃度測定を行う。 ・大気汚染緊急時(光化学スモッグ)の措置に逐次対応するために、環境テレメータシステムの運用を行う。 ・測定精度維持のために測定保守点検を委託し、老朽化機器の更新を行う。 ・堺市独自の分析機関を所有していないことから、有害大気汚染物質の分析や微小粒子状物質の成分分析等を外部委託する。 関連事業として、大規模事業所の水質汚濁物質排出量監視、大規模排出ガス事業所の排出ガス濃度等の常時監視を行う発生源テレメータシステムの保守を行っている。	スケジュール(経過及び今後展開)		
	【今年度要求のポイント】 発生源テレメータシステムにおいては、脆弱性回避のため処理端末PC及びPCタイプ子局装置のOS更新を行う。	【経過(～26年度)】 改修した環境テレメータシステムの運用管理	【27年度】 発生源テレメータシステムのクライアント及び子局PCのOSの更新	【今後予定(28年度～)】 事業継続実施	
		その他 特記事項 みんなの審査会対象外			